

「組織改正」ならびに「管理職者の人事異動」について

ANAは、7月1日(土)付で、「組織改正」および「人事異動」を行います。

「組織改正」の概要(抜粋)ならびに「部長級の人事異動」の内容は、別紙のとおりです。

以 上

< 添付資料 >

別紙組織改正の概要(抜粋)

別紙部長級の人事異動

別紙 組織改正の概要（抜粋）

【 海外支店 】

= シカゴ支店 =

- 1) 「シカゴ支店空港所」を新設する。
 - 空港運営体制を確立するため。

【 運航本部 】

= 運航訓練室 =

- 1) 「航空英語サポートセンター」を新設する。
 - 航空英語能力証明の認定試験開始にともない、認定事業所の運営および資格取得の支援業務を行うため。

【 整備本部 】

= 企画管理部 =

- 1) 企画管理部を「企画推進部」に改称する。
 - 整備部門の事業計画の遂行をリードする組織としての位置づけを明確にするため。

= 機体メンテナンスセンター =

- 1) 管理室を「業務推進室」に改称する。
 - 機体整備部業務課と再編し、センター実行計画の遂行をリードする組織としての位置づけを明確にするため。
- 2) 機体整備部内に、「成田駐在」を新設する。
 - 成田空港におけるドック整備部門をANAエアクラフトテクニクス株式会社へ移管し、ドック部門の生産管理を行うため。

= ラインメンテナンスセンター =

- 1) 管理室を「業務推進室」に改称する。
 - センター実行計画の遂行をリードする組織としての位置づけを明確にするため。

2) 「成田整備部」を新設する。

- 成田空港におけるドック整備部門をANAエアクラフトテクニクス株式会社へ移管し、ライン部門として一貫した部門運営を推進するため。

3) ライン整備部を「羽田整備部」に改称する。

- 事業規模拡大やダイヤ・スポット要因などの環境変化に対応し、機能・生産の両面で羽田の不具合修復能力を強化するため。

= 成田メンテナンスセンター =

1) 成田メンテナンスセンターを廃止する。

- 成田空港におけるドック整備部門をANAエアクラフトテクニクス株式会社へ移管するため。

= 機装センター =

1) 管理室を「業務推進室」に改称する。

- センター実行計画の遂行をリードする組織としての位置づけを明確にするため。

= 原動機センター =

1) 管理室を「業務推進室」に改称する。

- センター実行計画の遂行をリードする組織としての位置づけを明確にするため。

2. 実施予定日

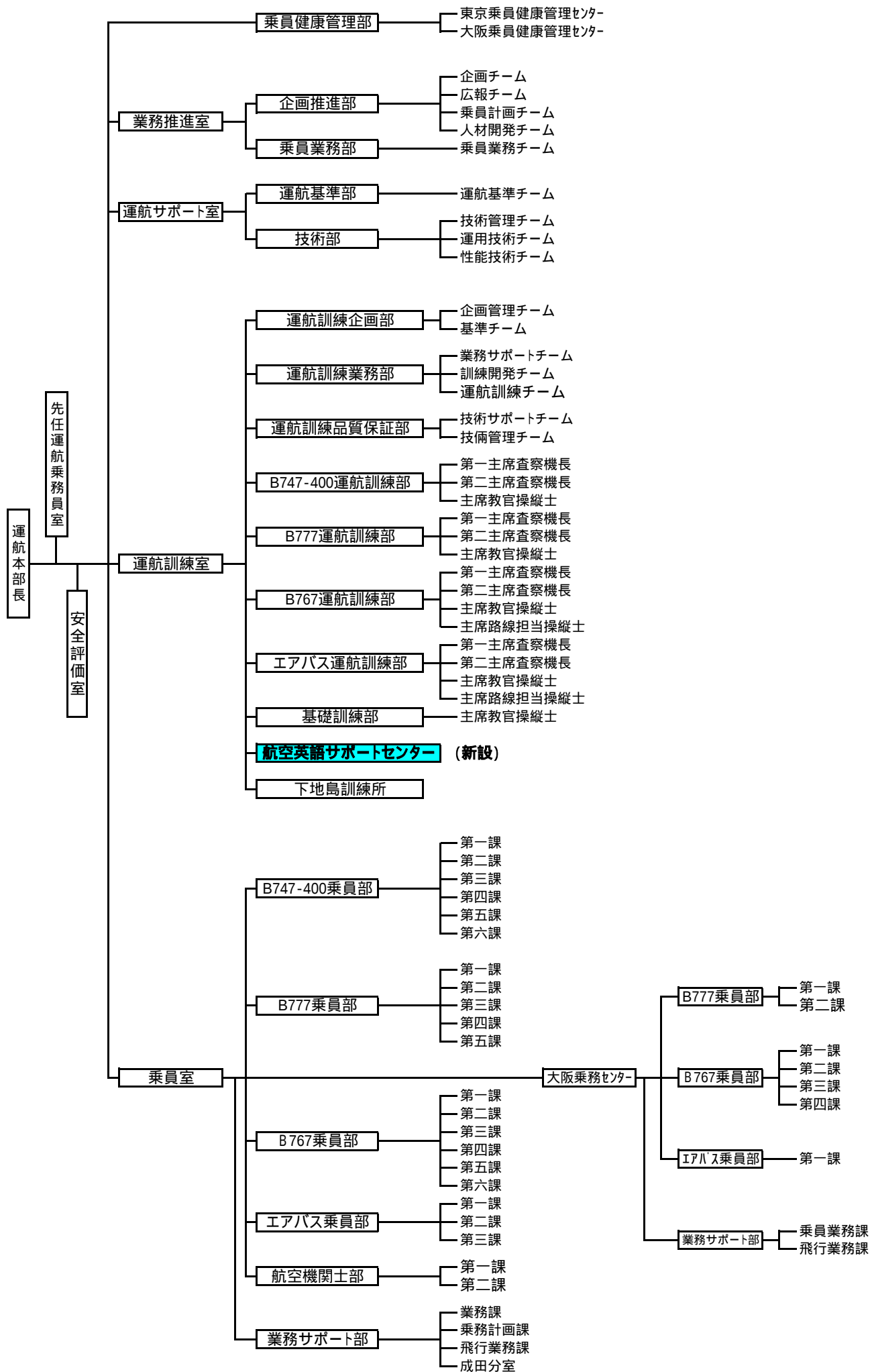
2006 年 7 月 1 日

3. 組織図

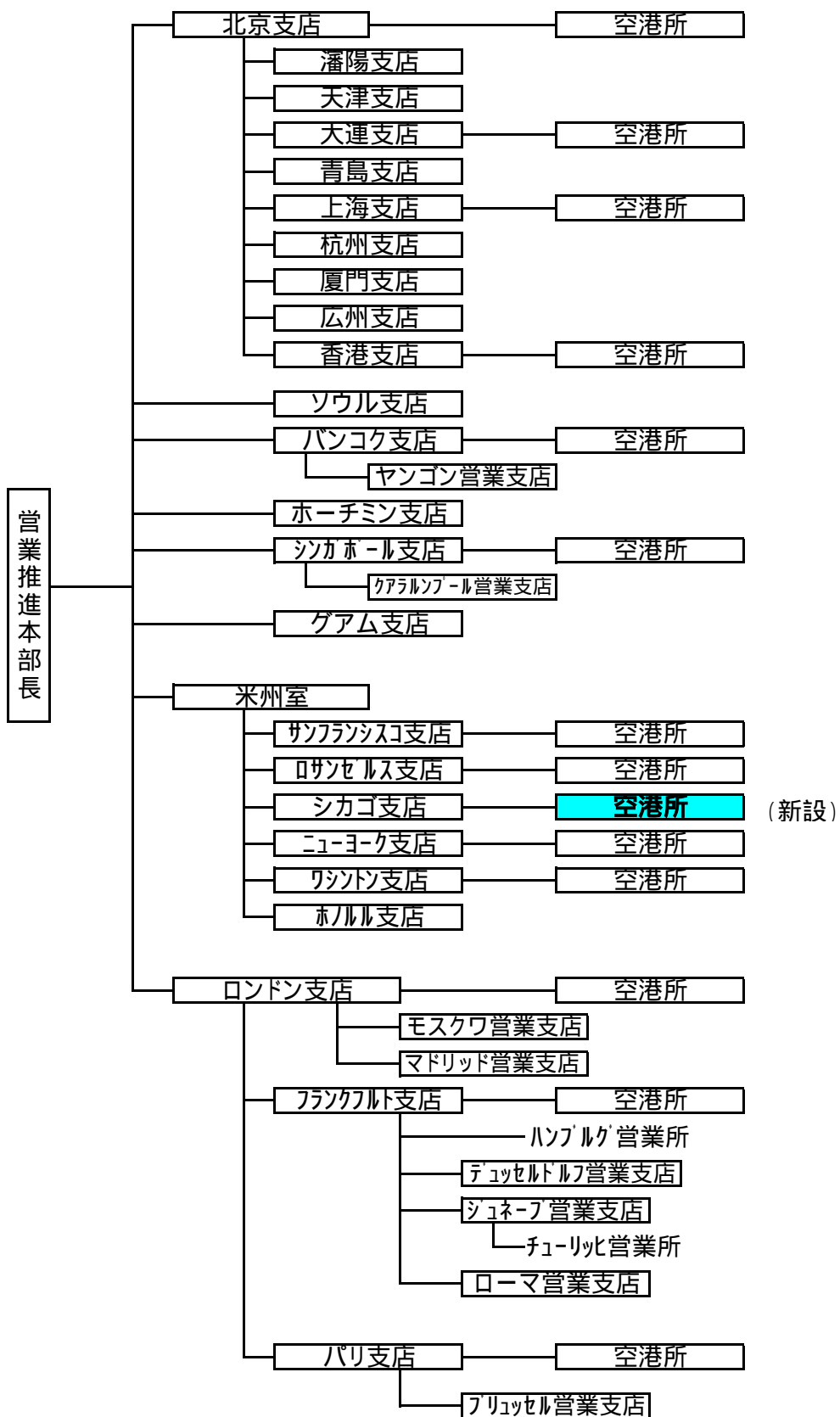
別添参照

以 上

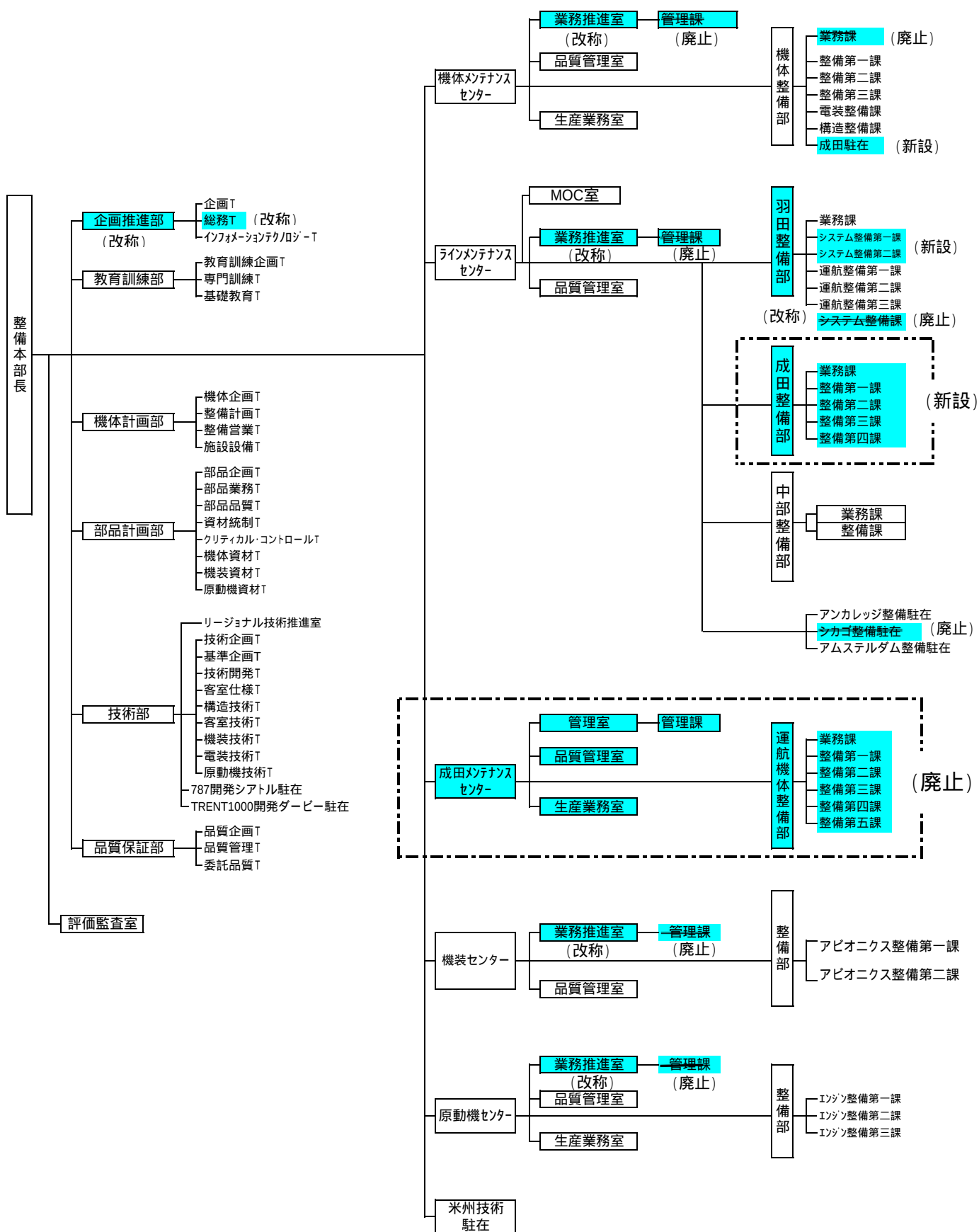
運航本部



営業推進本部(海外)



整備本部



別紙 部長級の人事異動

2006年7月1日付	新所属	現所属	氏名
【国内支店】	東京支店副支店長	厦門支店長	日野 隆久
【海外支店】	厦門支店長	厦門支店マネジャー(総務・営業担当)	秋保 哲
	ロサンゼルス支店空港所長	ロサンゼルス支店空港副所長	Richard Ide(リチャード・イデ)
	シカゴ支店空港所長	ニューヨーク支店空港副所長 兼 米州室シニアマネジャー 兼 オペレーション統括本部旅客サービス部主席部員	Thomas Trapp(トーマス・トラップ)
【空港支店】	中標津空港所長	エアーニッポン(株)	櫻井 正
	小松空港所長	東京空港支店ステーションコントロール部主席部員	佐藤 道夫
	松山空港所長	整備本部付休職ANAエアロサプライシステム(株)出向	後藤 順幸
【運航本部】	運航本部乗員室B747-400乗員部長	運航本部先任運航乗務員室先任機長	斉藤 友助
	運航本部運航訓練室副室長 兼 運航本部運航訓練室航空英語サポートセンター所長	運航本部運航訓練室副室長	井戸 庸一
【整備本部】	整備本部機体メンテナンスセンター業務推進室長	整備本部機体メンテナンスセンター管理室管理課リーダー	米倉 隆
	整備本部ラインメンテナンスセンター副センター長 兼 整備本部ラインメンテナンスセンター業務推進室長	整備本部成田メンテナンスセンター管理室長	児玉 剛
	整備本部ラインメンテナンスセンター羽田整備部長	整備本部ラインメンテナンスセンターライン整備部業務課リーダー	郡司 稔
	整備本部ラインメンテナンスセンター成田整備部長	整備本部成田メンテナンスセンター運航機体整備部長	生形 茂
	整備本部機装センター整備部長	整備本部付休職ANAワークス(株)出向	牧 宏
	整備本部原動機センター業務推進室長	整備本部原動機センター管理室管理課リーダー	中島 啓介